

# KÄRCHER

ケルヒャー業務用床洗浄機

## BD 50 / 40 RS Bp

## 取扱説明書



この度はケルヒャー商品をお買いあげいただき誠にありがとうございました。  
ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。  
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

BD 50/40 RS  
202408

## ◆もくじ

---

1	安全上の注意	3～8
2	仕様	9
3	各部名称	10～11
4	バッテリーの確認	12
5	充電方法	13
6	パレットから降ろす	14
7	積載移動時の固定	15
8	スクイジーの調整	16～17
9	ブラシの脱着	18～19
10	給水	20
11	水量の調整	21
12	汚水タンク	22
13	排水	23～24
14	操作方法	25～26
15	バッテリーインジケーター	27
16	充電	28
17	お手入れ	29～32
18	トラブル対応	33～34
19	お問い合わせ先	35
20	ユーザー保障・保証	36
21	修理	37
22	補修部品	38

# 1 安全上の注意

---

◎ご使用の前に必ずお読みください。

## 絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



**注意**

### 洗浄は自己責任において行なうこと

万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにやけどやケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。

## ご使用時の警告



本体、電源プラグに水をかけないこと  
感電する場合があります。

ぬれた手で電源プラグを触らないこと  
感電する場合があります。

子供には触らせないこと  
けがをする場合があります。

### 改造禁止

火災、感電、けがの原因になります。

ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。

機能を十分に発揮しない場合が生じ、思わぬ事故のもとになることがあります。

危険物や火気のある場所で使用しないこと  
火災の原因となります。

危険物を水の代わりに注入しないこと

灯油、ガソリン、オイル、ワックス、塗料などの油性の液体を水の代わりに注入しないでください。

火災になるおそれがあります。

フッ化水素酸を含有する洗浄剤は使用しないこと  
中毒・機器の損傷が生じます。

---

## ご使用時の警告



汚染された可能性のある場所を洗浄する場合はマスク等適切な防護具を身に着けること  
汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

修理はケルヒャーまたはケルヒャー認定技術者が行うこと  
個人の修理は事故のもとになるおそれがあります。

## ご使用時の注意点



給水温度は最大60℃  
限度温度以上の水を補給しないでください。  
テスト洗浄をおこなうこと  
床の素材に適したセッティングで洗浄してください。  
担当者以外作業をしないこと  
誤動作によりけがや事故の発生する場合があります。  
設定を変更する場合は安全な場所で行うこと  
周りに人がいない平坦な場所で行ってください。  
この機械を公道では使用しないこと  
10%以上の勾配で使用しないこと  
転倒する場合があります。  
高速でカーブを曲がる時に転倒の危険があります。  
濡れた床で滑る危険があります。  
コーナリング中はゆっくり運転してください。  
不安定な床面で転倒の危険があります。  
機械は平らな床面でのみ使用してください。  
作業中に疲労感が生じた場合は作業を中止すること  
事故や怪我につながる恐れがあります。  
純正洗浄剤を使用すること  
十分な洗浄能力を発揮しない場合があります。  
発泡洗浄剤は使用しないこと  
汚水を回収できなくなります。  
パッド、ブラシの磨耗を確認すること  
床を傷つける場合があります。  
使用環境は 5℃～40℃で使用すること  
凍結する場所では使用できません。  
保管する場合は鍵を抜くこと  
安全確保のため必ず鍵を抜いてください。



## バッテリーに関する警告



バッテリーを短絡させないこと  
短絡させた場合、爆発する危険性があります。

接続ケーブルは確実に取り付けること  
ゆるい場合短絡し、引火爆発の原因となります。

バッテリーに水をかけないこと  
引火爆発の原因となります。

バッテリーに衝撃を与えないこと  
内部充填液が衣服、皮膚、目に付着した場合、  
損傷、火傷、失明の原因になります。

バッテリーを倒した状態で使用しないこと  
引火爆発の原因となります。

危険物のある場所で充電しないこと  
引火爆発する場合があります。

軽作業時の充電はインジケータランプが点滅したら  
おこなうこと  
インジケータランプが黄色になる前に充電作業を実  
施した場合、バッテリーが過充電となりバッテリーの  
寿命を著しく低下させます。

充電は換気の良い場所でおこなうこと  
屋内で充電する場合は換気設備の整った場所でおこな  
ってください。充電中はバッテリーからガスが発生し  
引火爆発を生じる恐れがあります。



## バッテリーに関する注意



0～40度の曇り気配で充電すること  
充電は涼しい場所でおこなってください。

充電中は火気厳禁  
充電中はバッテリーからガスが発生し引火爆発を生じる恐れがあります。

風とおしの良い場所で充電をおこなう  
充電中はバッテリーからガスが発生し引火爆発を生じる恐れがあります。

充電中は接続プラグを抜かないこと  
バッテリーの寿命を縮める場合があります。  
充電中に接続プラグを抜かないでください。

作業終了後は毎日充電すること  
完全放電状態で充電をおこなうとバッテリーの負担が増加し、充電回数が低下します。  
75%放電時の充電時間は外気温度30℃の場合、約10～12時間かかります。  
充電は途中で止めないでください。

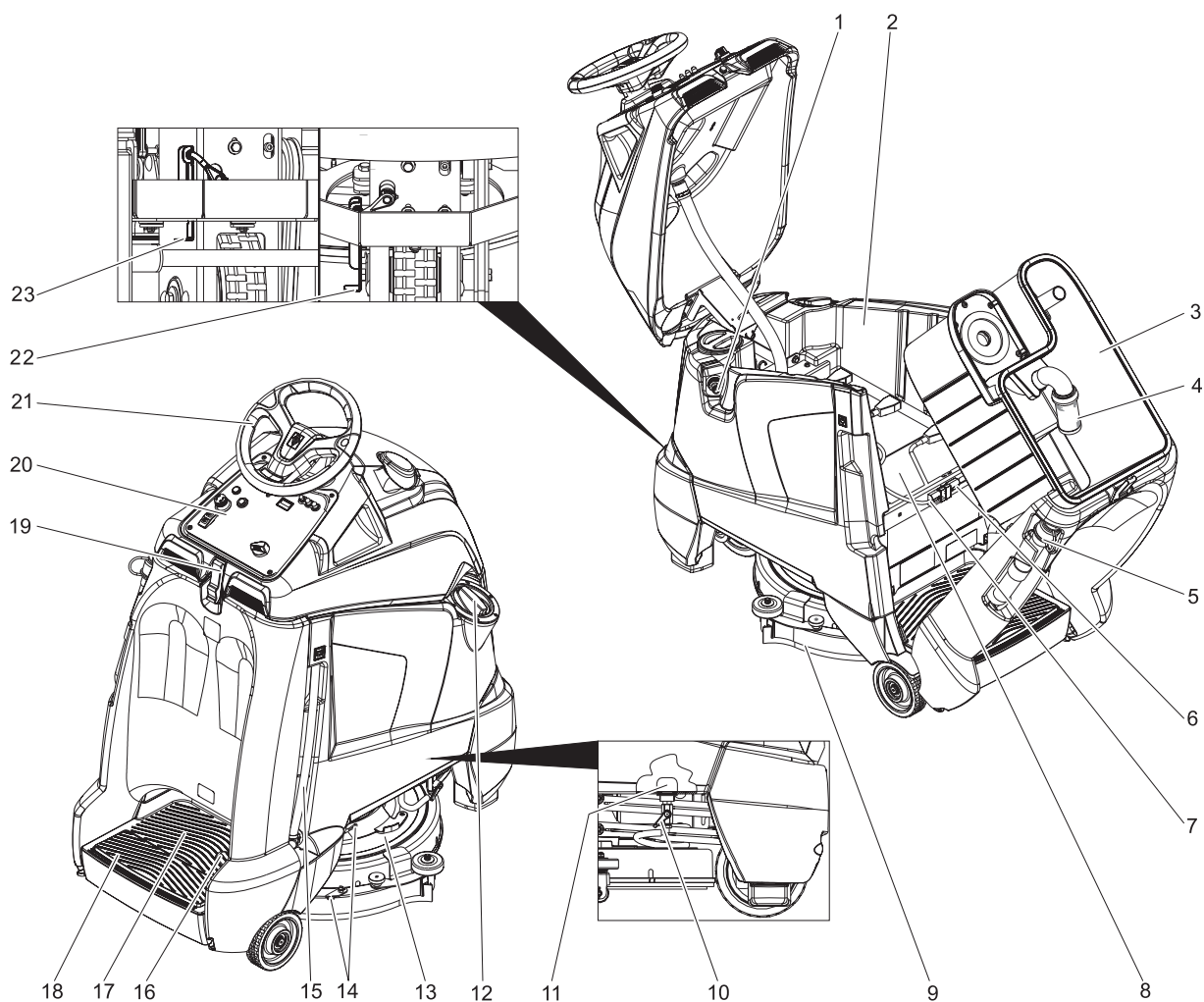
専用充電器を使用すること  
専用充電器以外で充電した場合バッテリーの寿命を著しく低下させます。

長期保管時は充電すること  
1ヶ月以上使用しない場合は毎月1度必ず充電をおこなってください。  
バッテリーは使用しない状態で保管した場合、約3か月で完全放電しバッテリーの寿命が著しく低下します。

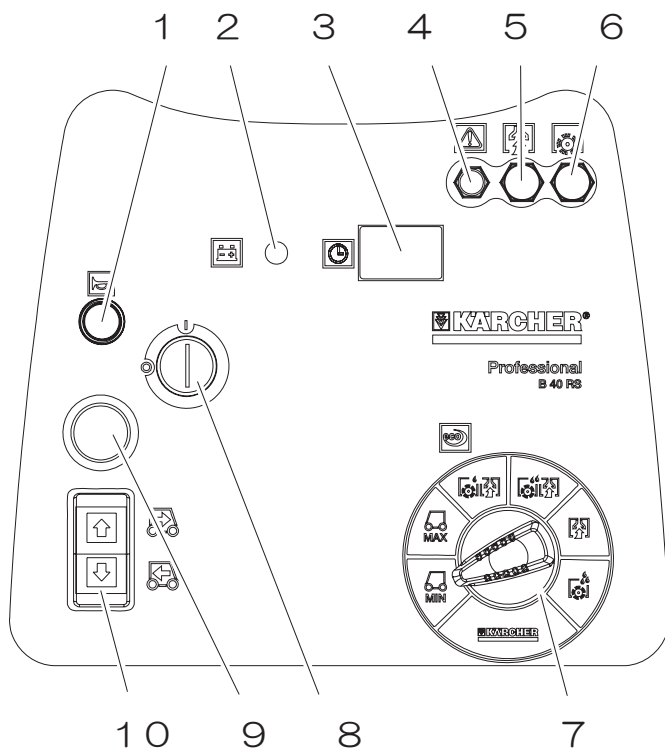
## 2 仕様

寸法 L×W×H	mm	1,130 x 680 x 1,543
ブラシヘッド 幅	mm	508
スクイジー 幅	mm	508 (耐油)
タンク容量 清水 / 汚水	L	40 / 40
給水温度 Max	°C	60
清掃能力	m <sup>2</sup> /h	2,100 ECO 洗浄モード 1,350 パワー洗浄モード
ブラシ回転数	rpm	180
吸引圧力	kPa	11.7
面圧	g/cm <sup>2</sup>	20
積載バッテリー	V/Ah/ 5h	12V × 3個 / 115
バッテリー積載寸法	mm	L330/W521/H254
走行モーター	W	157
バキュームモーター	W	470
ブラシモーター	W	209
質量 バッテリー除く / 込み	Kg	96 / 192
推奨清掃面積	m <sup>2</sup>	1.500 - 3.500
前進 スピード (max)	Km/h	5.5
後進 スピード (max)	Km/h	2.2
回転半径	m	1.4 (外周)
登坂能力	%	10
使用環境	°C	5 ~ 40
騒音値 (EN60704-1)	d B (A)	60

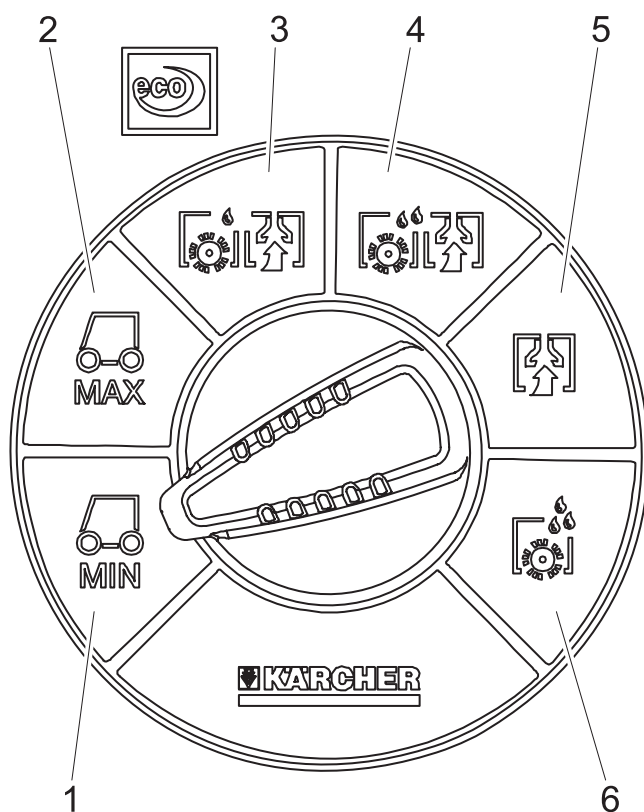
### 3 各部名称



- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 1 給水カップリング           | 13 ブラシヘッド               |
| 2 洗浄水タンク             | 14 移動用 スクイジー固定フック       |
| 3 汚水タンク              | 15 洗浄水レベル (洗浄水排水用として併用) |
| 4 フィルター<br>(ボールバルブ付) | 16 アクセル                 |
| 5 排水ホース              | 17 タラップ                 |
| 6 機械側 コネクター          | 18 安全スイッチ               |
| 7 バッテリー側 コネクター       | 19 ロック                  |
| 8 バッテリー              | 20 操作パネル                |
| 9 スクイジー (ノズル)        | 21 ハンドル                 |
| 10 清水バルブ             | 22 ブレーキ解除レバー 起動時        |
| 11 フィルター             | 23 ブレーキ解除レバー 手押し位置      |
| 12 給水キャップ            |                         |



- 1 ホーン
- 2 バッテリーインジケーター
- 3 作動計
- 4 コントロールブレーカー
- 5 バキューム ブレーカー
- 6 ブラシ ブレーカー
- 7 プログラムスイッチ
- 8 キースイッチ
- 9 非常停止スイッチ
- 10 走行切替スイッチ



### <プログラムスイッチ>

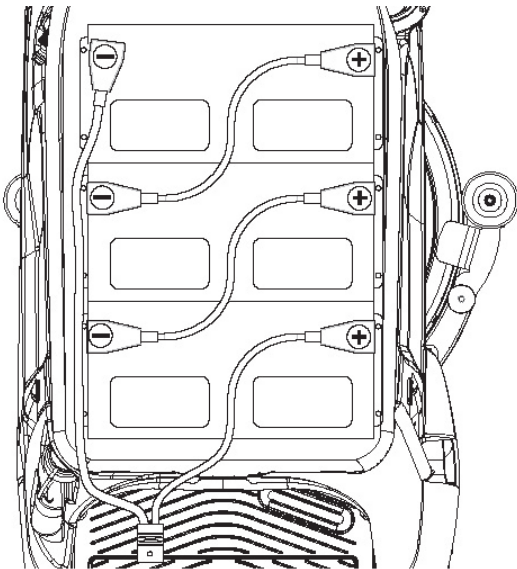
- 1 走行 低速モード
- 2 走行 高速モード
- 3 Eco 洗浄モード
- 4 パワー洗浄モード
- 5 バキュームモード
- 6 ブラシモード

## 4 バッテリーの確認

---



組み立ての際にケガをしないように作業用手袋を着用しましょう！



### <バッテリーの確認>

後部カバーをあけてください。

バッテリー接続ケーブルに緩みがないか確認してください。

バッテリー接続ケーブルを確認してください。

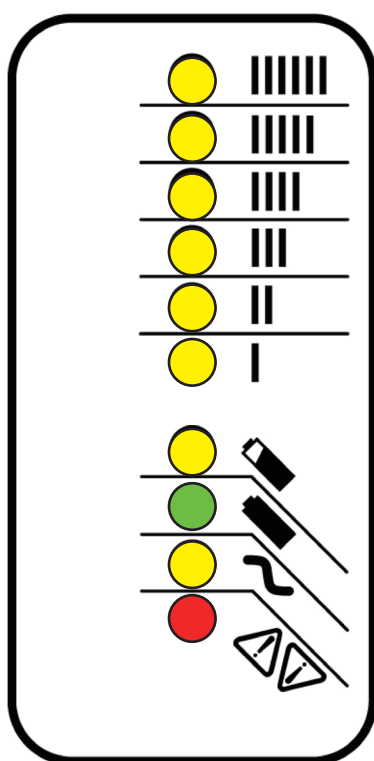
- 接続端子を間違えないでください。
- バッテリープラス端子とマイナス端子を短絡させないでください。

## 5 充電方法

### <充電の手順>

取り付け手順を間違えないこと

- 1 充電プラグとバッテリー側のプラグをしっかりと差し込んでください。
- 2 電源プラグをコンセントに接続してください。
- 3 充電がおこなわれます。
- 4 充電作業が終わると自動的に停止します。
- 5 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 6 充電プラグをバッテリーコネクタから取り外してください。



### <充電器の表示>

大



充電状態



小

80%充電

満充電

電源（100V 点滅 200V 点灯）

充電エラー（点滅）

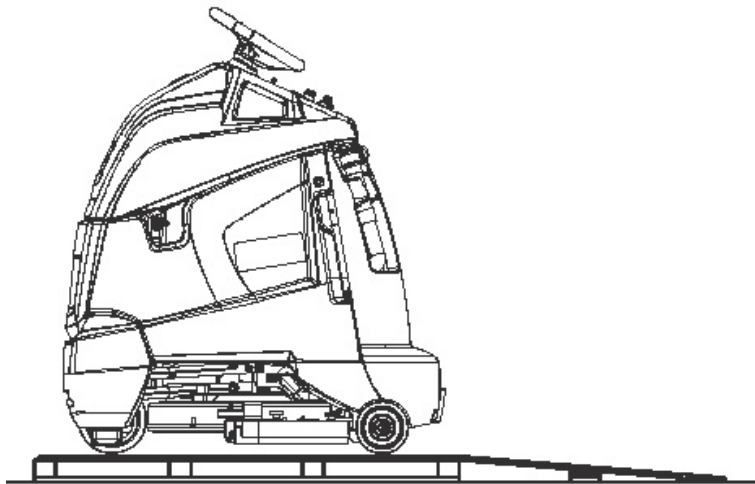
点滅回数	エラー内容	対応
●	バッテリーの電圧が高い	バッテリーを確認
● ●	バッテリーの電圧が低い	バッテリーを確認
● ● ●	充電時間オーバー	室温を下げる
● ● ● ●	バッテリー異常	バッテリーを交換
● ● ● ● ●	充電器オーバーヒート	風通しの良い場所へ移動
● ● ● ● ● ●	充電器故障	充電器を交換

### <エラーが発生した場合のリセット方法>

- 1 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2 15秒放置後再度コンセントに接続してください。

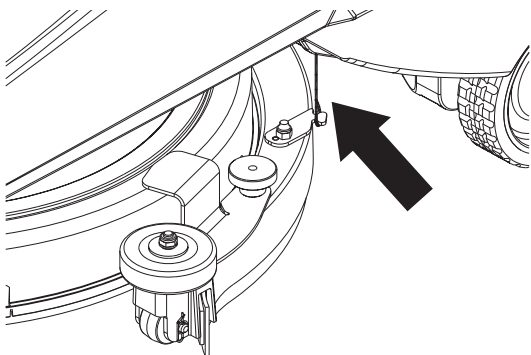
## 6 パレットから降ろす

---



### <パレットから移動>

パレットの板を取り外し傾斜路を造り、パレットに固定します。  
板は釘で固定し、短い余り板を板の下に重ねて強度を上げてください。  
タイヤの前後にある留め木を取り除きます。



### <スクイジの固定>

急傾斜を走行する場合はスクイジの破損防止のため固定をおこなってください。

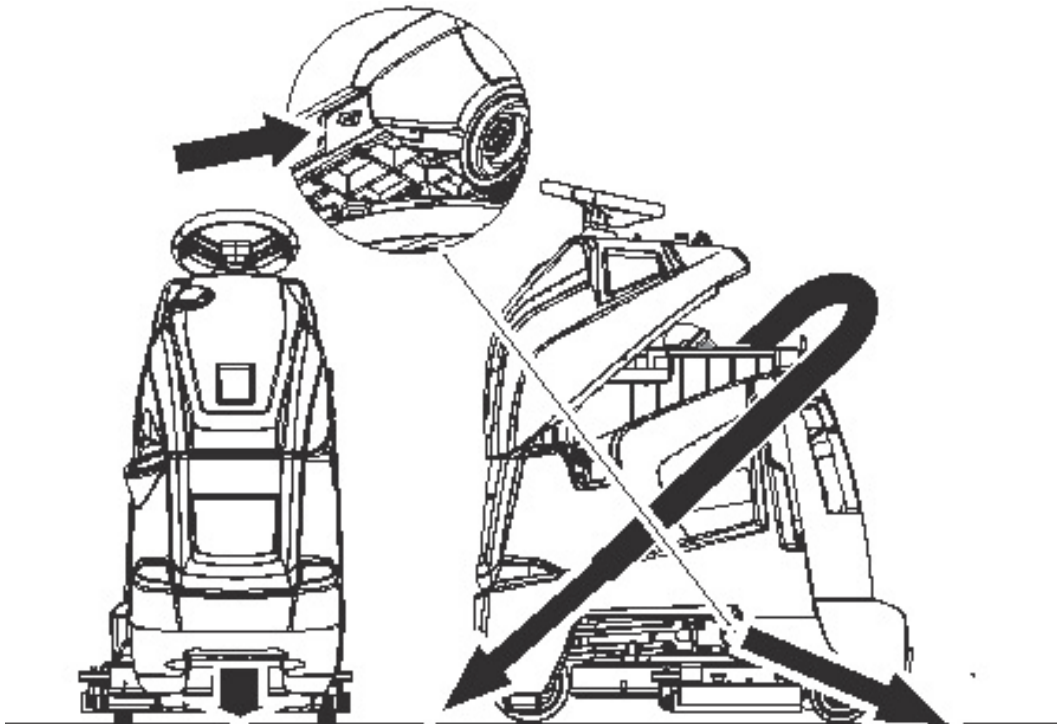
車体下部両サイドに吊り下げワイヤーを装備しています。  
スクイジのフックをワイヤーで固定し持ち上げてください。

### <傾斜路からの移動手順>

キースイッチをいれます。  
タラップに乗ってください。  
プログラムスイッチを（走行 低速）モードに合わせてください。  
ハンドルを直進状態にしてください。  
走行切替スイッチの前進を押してください。  
ゆっくりとアクセルペダルを踏みスロープから降ろしてください。  
移動後、メインスイッチを切ります。

## 7 積載移動時の固定

---



### <積載移動時の固定>

- 洗浄水は空の状態で積載してください。  
水が入っていると重心位置が高くなり転倒する場合があります。
- 転倒防止のため所定の場所をベルトでしっかり固定してください。
- 固定後異常が無いか確認を行ってください。

## 8 スクイジの調整

---

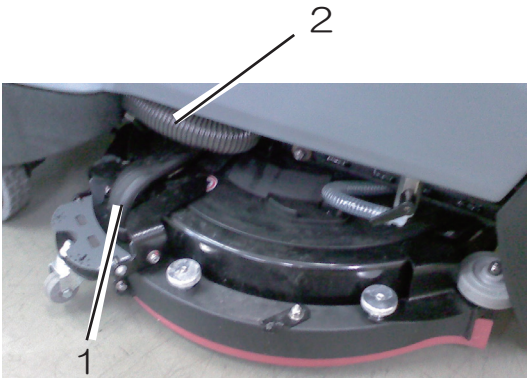
### <スクイジの確認>

吸引が悪い場合  
スクイジのメンテナンスが必要です。

### <手順>

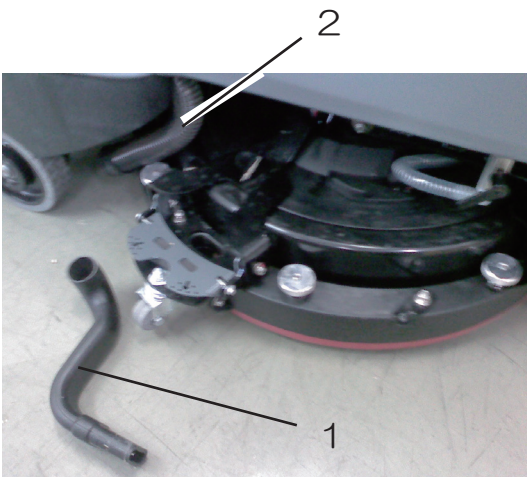
キースイッチを切ってください。  
スクイジを本体左側にスライドしてください。

- 1 吸引ダクト
- 2 ホース



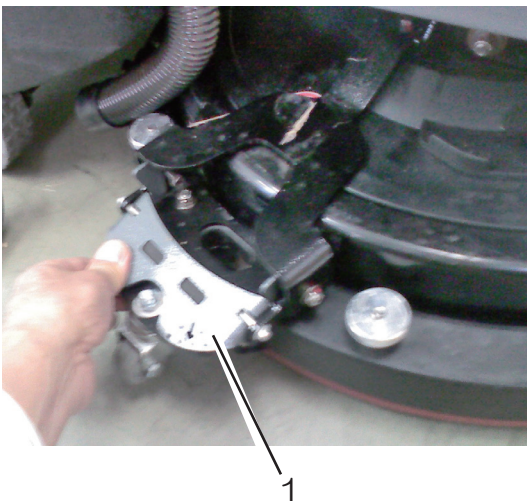
吸引ダクトからホースを引き抜いてください。  
スクイジをブラシヘッドから取り外してください。

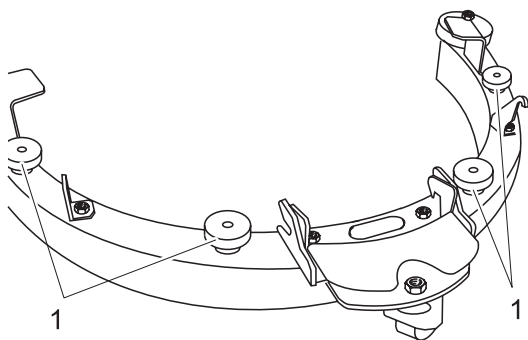
- 1 吸引ダクト
- 2 ホース



固定レバーを押し ロックを解除してください。

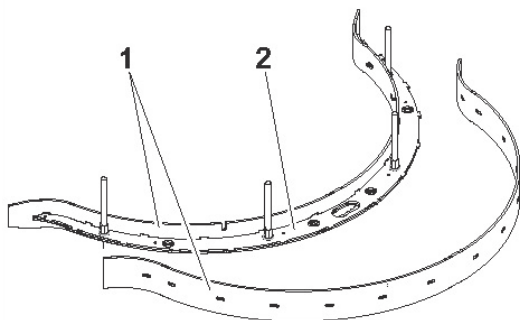
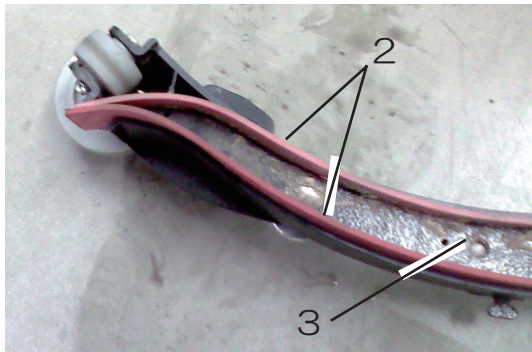
- 1 固定レバー





固定ナットを緩め押し込んでください。  
サポートがスクイジーから外れ抜けてきます。  
固定ナットを取り外しスクイジーを裏返して  
ください。

- 1 固定ナット (4 個)
- 2 スクイジーゴム
- 3 サポート



- 1 スクイジーゴム  
4面使用できます
- 2 サポート

スクイジーからサポートを引き抜いてください。  
サポートのフックからスクイジーゴムを取り外  
してください。

スクイジーゴムの角が磨耗している場合は傷ん  
でいない面に変更してください。

サポートのフックをスクイジーゴムの穴に挿入  
してください。

スクイジーの溝にスクイジーゴムをゆっくり挿  
入し収めてください。

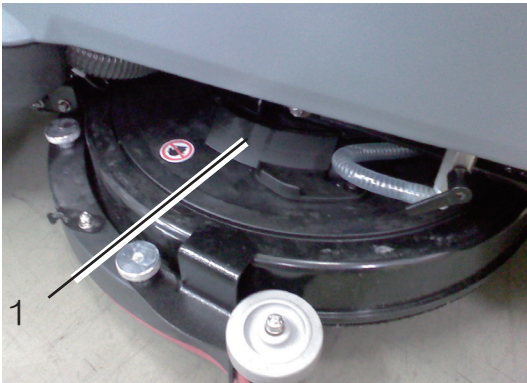
固定ナットで固定してください。

逆の手順でブラシヘッドに取り付けてください。

## 9 ブラシの取り付け



ブラシの装着はスイッチを入れる前に行なってください。  
ブラシの選択を間違えた場合床材を傷める場合があります。  
作業前に必ずテストを実施してください。



カバーをあけてください。

1 カバー

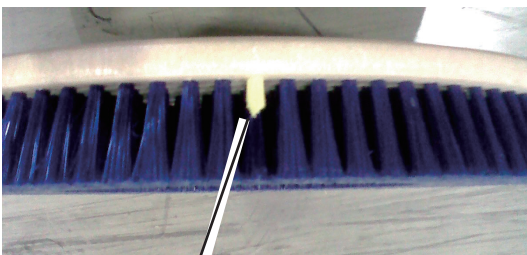


取り外しレバーが見える位置までブラシを手で回してください。

取り外しレバーを右にスライドしてください。  
ブラシが外れます。

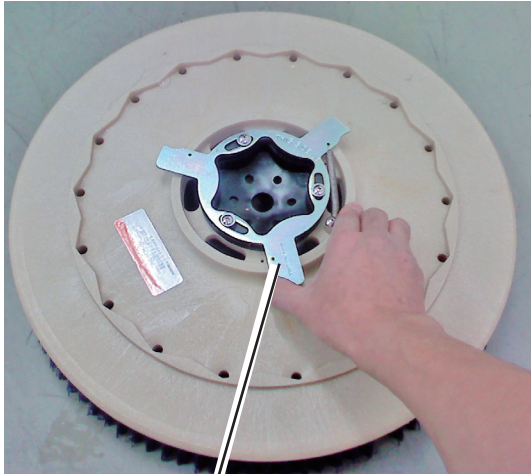
1 取り外しレバー

2 カバー



ブラシマーカーまで磨耗している場合  
ブラシを交換してください。

1 ブラシマーカー



取り外しレバーの動作を確認してください。  
動きが悪い場合はメンテナンスが必要です。

1 取り外しレバー



ブラシをブラシヘッド中央においてください。

ブラシを水平に持ち上げながら左右に少し回してください。

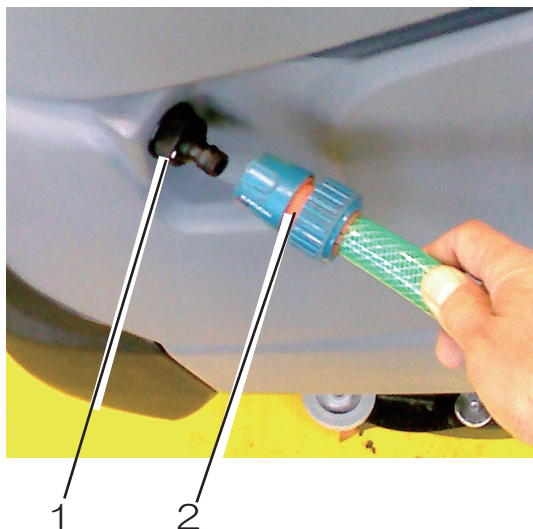
フランジ位置とブラシの位置が合うと  
取り外しレバーがカチとかみ合い装着が完了します。

取り付け後カバーを閉めてください。

1 取り外しレバー

2 カバー

## 10 給水



＜給水限度温度 Max 60℃＞

ホース用ワンタッチカップリングを用意してください。

給水ホースを給水カップリングに取り付けてください。

水道栓をあげてください。

タンクが満水になると給水が自動停止します。

水道栓を閉めてください。

給水ホースを取り外してください。

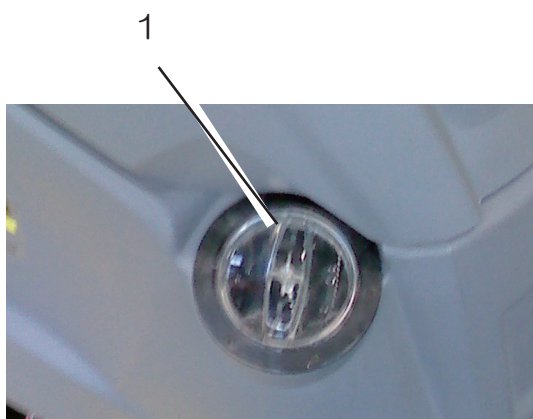
1 給水カップリング

2 給水ホース

ホース側カップリングを別途ご用意ください。

15 mm 用 ホース側カップリング（逆支弁付）

部品番号 9.548 - 309.0



洗浄剤の補給

給水口をあげてください。

1 給水キャップ



洗浄剤を適正量補給してください。

洗浄剤を補給後、給水キャップをしっかりと閉めてください。

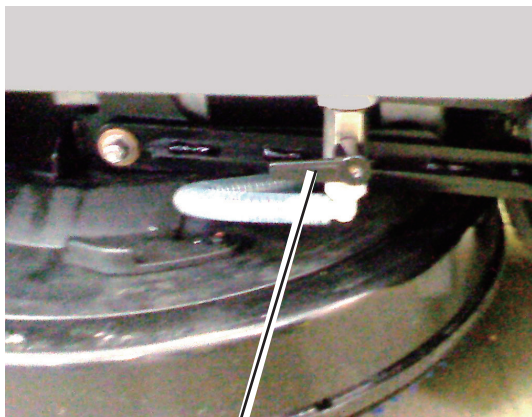


洗浄剤は純正洗浄剤を適正  
量使用すること

## 11 水量の調整



床素材・汚れ具合に準じ水量を調整してください。  
作業前に必ず吐出水量の確認を実施してください。



1

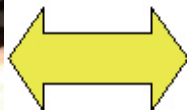
移動時はバルブを閉じてください。  
洗浄に合わせ水量を調整してください。

初めて使用する場合  
ブラシに水が出てくるまで約2分間かかります。

1 バルブ



全開位置



全閉位置

## 12 汚水タンク

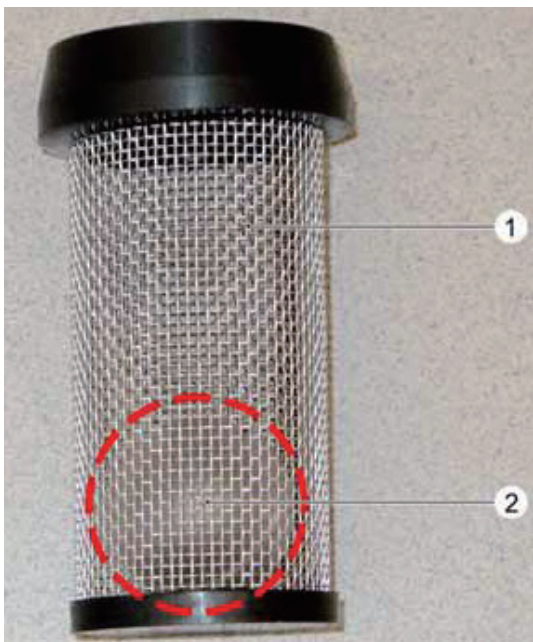
---



1

ボンネットを開けてください。  
フィルターに詰まりが無いか確認してください。

1 フィルター



汚水が満水になるとフィルター内部のフロートボールが上昇し汚水の回収が停止します。  
フィルターを取り外し表面のゴミを定期的に取り除いてください。

1 フィルター

2 フロートボール

## 13 排水



汚水の処理

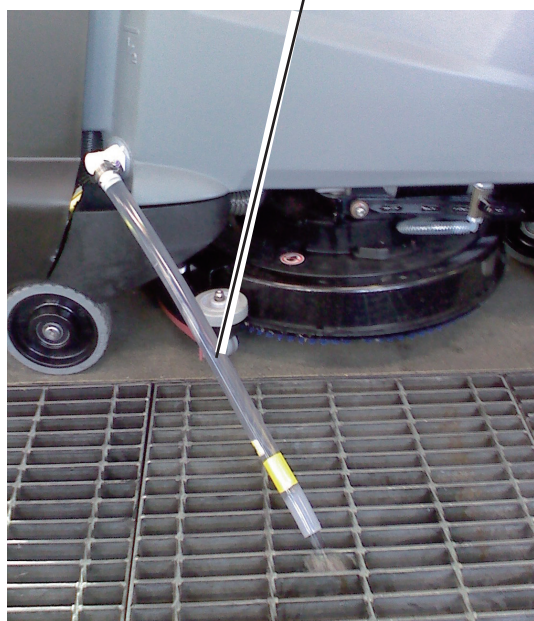
各地方自治体の規定に沿って行なうこと



### <洗浄水の排水>

洗浄水レベルのホース上部を本体から引き抜いてください。

- 1 洗浄水レベル (洗浄水排水用として併用)



洗浄水を排水してください。

排水後、元の状態に戻してください。

注意 定められた場所に排水してください。



### ＜汚水の排水＞

排水ホースを取り外してください。  
排水キャップを外してください。

- 1 排水キャップ
- 2 排水ホース



汚水を排水してください。  
排水後もとの状態に戻してください。

必ず排水キャップで栓をしてください。

## 14 操作方法

洗浄モード毎に走行スピードが設定されています。

モード	走行スピード
1 走行モード 低速	0～2.7 Km/h
2 走行モード 高速	0～5.5 Km/h
3 ECO 洗浄モード	0～4.7 Km/h
4 標準洗浄モード	0～2.7 Km/h
5 バキュームモード	0～4.2 Km/h
6 ブラシモード	0～2.7 Km/h

後退スピードは全てのモードで 2.2 Km/h



初めて使用する際はテスト洗浄をおこなうこと  
床に適合したモードで作業を行なってください。

10%以上の勾配で使用しないこと  
転倒する場合があります。

高速でカーブを曲がる時に転倒の危険があります。

濡れた床で滑る危険があります。

コーナリング中はゆっくり運転してください。

不安定な床面で転倒の危険があります。

機械は平らな床面でのみ使用してください。

汚水の処理は、各地方自治体の規定に沿って行なうこと  
洗浄剤は純正洗浄剤を適正量使用すること

### <推奨作業>

モード	推奨作業
1 走行モード 低速	移動
2 走行モード 高速	
3 ECO 洗浄モード	汚れの軽い場所を短時間で清掃する場合
4 パワー洗浄モード	日常清掃
5 バキュームモード	吸引のみおこなう場合
6 ブラシモード	洗いのみおこなう場合

---

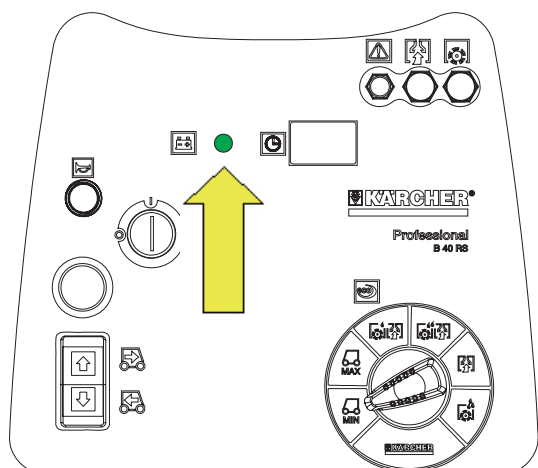
## <作業手順>

各作業モードごとに調整を行います。

- 安全で広い場所で行ってください。
  - 1 汚水タンクを空にしてください。
  - 2 排水ホースのキャップを閉めてください。
  - 3 ボンネットをロックしてください。
  - 4 洗浄水タンクに清水と洗浄剤を入れてください。
  - 5 ステップに乗りハンドルを握ってください。  
パッドに太ももをしっかりと当てると操作感が向上します。
  - 6 キースイッチを入れてください。
  - 7 プログラムスイッチで作業モードを選んでください。
  - 8 走行切替スイッチの前進部分を押しってください。
  - 9 ブラシ・スクイジーがモードに準じ作動します。  
ブラシ・スクイジーの接地を確認した後アクセルを踏んでください。
  - 10 洗浄作業をおこなってください。
  - 11 汚水タンクが満水になると吸引が停止します。

規定の場所で排水作業を行なってください。

## 15 バッテリーインジケータ



### <バッテリーの状態>

バッテリーインジケータが点灯

<作業が行なえます>

バッテリーインジケータが点滅

<走行以外強制停止>

作業を中止し充電を必ずおこなってください。

### <エラー表示>

バッテリーインジケータが点滅

(1回~10回)

エラーが表示された場合

直ちに作業を中止し問題を解決してください。

### <ランプの表示回数及び故障原因>

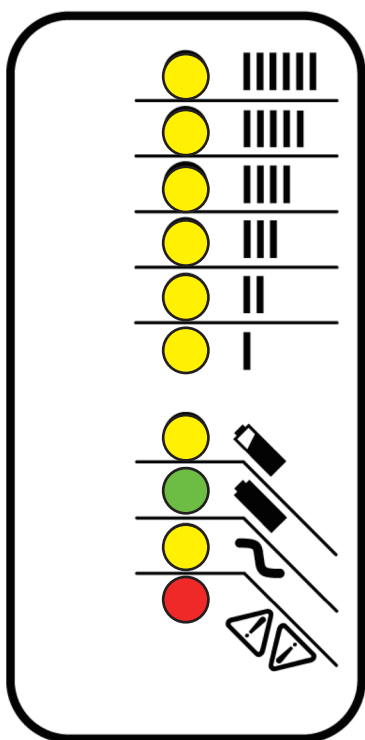
点滅回数	異常箇所	対応
1	バッテリーケーブル接続異常	接続プラグ確認
2	走行モーター ケーブル断線	修理を依頼
3	走行モーター ケーブルショート	修理を依頼
4	バッテリー過放電	充電をおこなう
5	該当無し	該当無し
6	該当無し	該当無し
7	アクセルペダル異常	アクセルを放しスイッチを入れなおす
8	制御異常	修理を依頼
9	ブレーキ異常	修理を依頼
10	バッテリー短絡	バッテリーターミナル確認
5秒毎	待機状態	スイッチを入れなおす

## 16 充電

- 作業終了後充電をおこなってください。  
100V15A のコンセントを単独で使用してください。

### 接続手順を間違えないこと

- 1 充電プラグとバッテリー側のプラグをしっかり差し込んでください。
- 2 電源プラグをコンセントに接続してください。
- 3 充電がおこなわれます。
- 4 充電作業が終わると自動的に停止します。
- 5 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 6 充電プラグをバッテリーコネクタから取り外してください。



### <充電器の表示>

大



充電状態



小

80%充電

満充電

電源接続（点滅）

充電エラー（点滅）

点滅回数	エラー内容	対応
●	バッテリーの電圧が高い	バッテリーを確認
● ●	バッテリーの電圧が低い	バッテリーを確認
● ● ●	充電時間オーバー	室温を下げる
● ● ● ●	バッテリーが壊れている	バッテリーを交換
● ● ● ● ●	充電器オーバーヒート	風通しの良い場所へ移動
● ● ● ● ● ●	充電器の故障	充電器を交換

### <エラーが発生した場合のリセット方法>

- 1 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2 15 秒放置後再度コンセントに接続してください。

## 17 お手入れ



**注意**

お手入れをする際は、初めに必ずスイッチを切り  
バッテリープラグを抜くこと

### ＜本体のお手入れ＞

本体のお手入れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸した柔らかい布をかたく絞り拭きとってください。

ガソリン、シンナー、ベンジン、殺虫剤、調髪用スプレー等をかけないでください。  
破損、変質の原因となります。



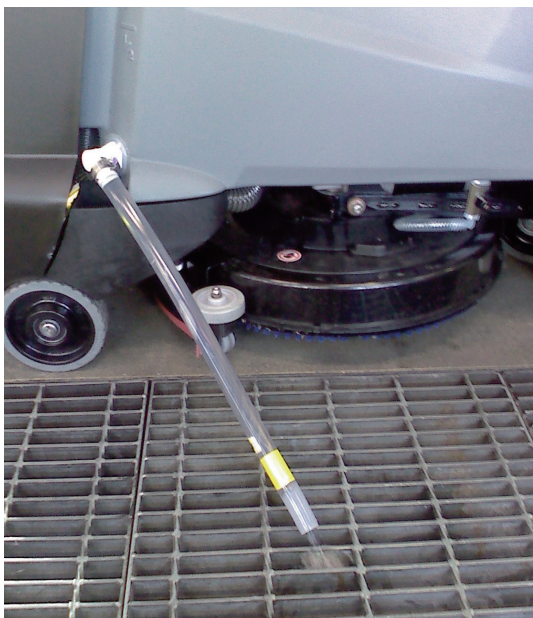
### ＜吸引口フィルターの清掃＞

ボンネットを開けフィルターを取り外してください。

フィルターのゴミを取り除いたのちフロートバルブの動作を確認してください。

元の状態に戻してください。

エルボーの角度を調整し汚水がタンクからあふれ出さないように調整してください。



### ＜洗浄水の排水＞

洗浄水レベルのホース上部を本体から引き抜いてください。

洗浄水を排水してください。

排水後、元の状態に戻してください。

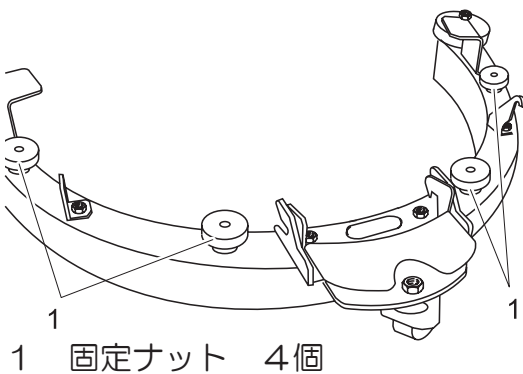
**注意** 定められた場所に排水してください。



### ＜汚水の排水＞

排水ホースを取り外してください。  
排水キャップを外してください。  
汚水を排水してください。  
排水後もとの状態に戻してください。  
必ず排水キャップで栓をしてください。

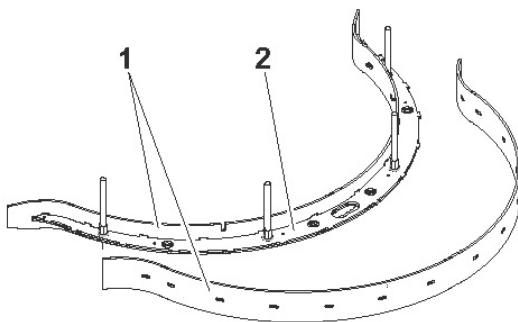
注意 定められた場所に排水してください。



1 固定ナット 4個

### ＜スクイジー＞

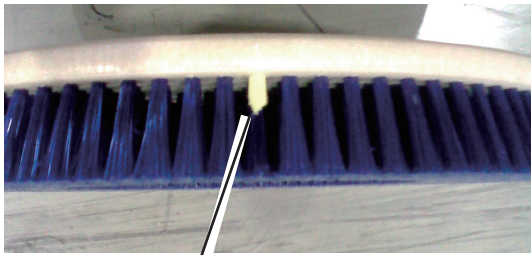
固定ナットを緩め押し込んでください。  
サポートがスクイジーから外れ抜けてきます。  
固定ナットを取り外しスクイジーを裏返してください。



1 スクイジーゴム  
4面使用できます  
2 サポート

スクイジーからサポートを引き抜いてください。  
サポートのフックからスクイジーゴムを取り外してください。  
スクイジーゴムの角が磨耗している場合は傷んでいない面に変更してください。  
サポートのフックをスクイジーゴムの穴に挿入してください。  
スクイジーの溝にスクイジーゴムをゆっくり挿入し収めてください。  
固定ナットで固定してください。

逆の手順でブラシヘッドに取り付けてください。



1

### ＜ブラシの状態＞

ブラシを取り外してください。

ブラシマーカールまで磨耗している場合は  
ブラシを交換してください。

1 ブラシマーカール

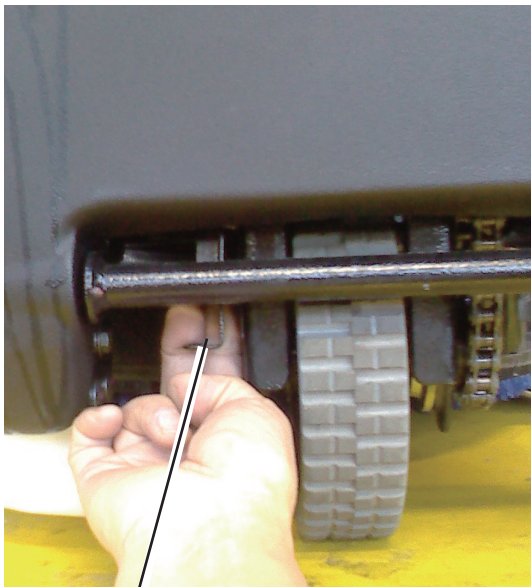


**注意**

ブレーキ解除について

平坦な場所以外で解除しないこと

解除した状態で自走しないこと



1

### ＜ブレーキの解除＞

万一作業現場で機械が全く動かなくなった場合  
ブレーキ解除レバーを下に引き出してください。

移送後ブレーキの解除を元の状態に戻してください。

1 ブレーキ解除レバー

---

## 作業時間毎の確認事項

確認の前に必ずスイッチを切ってください。

### <50作業時間ごとの確認ポイント>

バッテリーケーブルに損傷が無いか確認してください。

バッテリー端子が腐食していないか確認してください。

スクイジーゴムの磨耗状態を確認してください。

汚水タンクを洗浄してください。

ブラシの磨耗状態を確認してください。

### <100作業時間ごとの確認ポイント>

バッテリーケース・バッテリーをきれいにしてください。

### <200作業時間ごとの確認ポイント>

ブレーキの作動状態を確認してください。

ステアリングの動作確認を行ってください。

ステアリングのチェーンの緩みを調整してください。

全てのモーターのメンテナンスを依頼してください。

走行用のチェーンのたるみを調整してください。

## 18 トラブル対応

トラブル	原因	対策
起動しない	バッテリー電圧低下	充電を行なう
	バッテリー未接続	コネクターをつなぐ
	バッテリーケーブル損傷	交換する
	バッテリーケーブル腐食	交換する
	非常停止スイッチ作動	解除する
	ヒューズが切れている	交換する
走行しない ゆっくり動く	ブレーカー作動	ブレーカーをリセット
	アクセルを踏みながらON	フットを放しスイッチを入れる
	アクセルの故障	修理を依頼する
	走行切替スイッチが未作動	前後どちらかを選ぶ
	制御オーバーヒート	5分間冷却
	設定モードが重負荷	清掃モードを変更
	バッテリー電圧低下	充電を行なう
	タイヤにゴミ噛み	ゴミを取り除く
ブレーキが利かない	ブレーキ解除レバーロック	解除レバーを動かす
吸引が悪い	ブレーカー作動	ブレーカーをリセット
	汚水タンクが満水	汚水を廃棄
	汚水タンクに泡が発生	洗浄剤を替える
	スクイジューの設定が悪い	調整する
	スクイジューゴムの磨耗	交換する
	タンクカバーのシール不良	シールを清掃
	ホースキャップの外れ	キャップをする
	吸引ホースの詰まり	ホースの異物を取り去る
	吸引ホースの取り回し不良	取り回しを確認
	吸引ホースの破れ	交換する
	フィルターの詰まり	ボールが動くよう清掃

トラブル	原因	対策
バッテリーインジケータ点滅	バッテリー-電圧低下	充電をおこなう
	エラー表示	エラーを解除・修理依頼
汚れが落ちない	フロートボールが固着	フィルターを清掃する
	設定モードが悪い	清掃モードを変更
	ブラシが磨耗	交換
	ブラシにゴミが絡む	ゴミを取り除く
	洗浄剤の選定が悪い	洗浄剤を変える
	ブラシの選定が悪い	ブラシの硬さを替える
洗浄剤が出ない	洗浄水タンクが空	洗浄水を補給する
	フィルター詰まり	ゴミを取り除く
	手動バルブが閉まっている	バルブを開ける
	電磁バルブの固着	修理を依頼する
	ホースがつぶれている	修理を依頼する
ブラシが回らない	バッテリー-電圧低下	充電をおこなう
	設定モードが悪い	設定を変える
	ブレーカー作動	ブレーカーをリセット
	プログラムスイッチ損傷	交換
	ブラシが磨耗	ブラシを交換する
	ブラシにゴミが絡む	ゴミを取り除く
ブラシが昇降しない	ブレーカー作動	交換
	吊り下げボルトの外れ	ブレーカーをリセット
	昇降モーター損傷	修理を依頼する
	プログラムスイッチ損傷	交換
作業時間が短い	充電されていない	充電する
	ブラシ負荷が大きい	ブラシを交換する
	室温が著しく低い	暖かい場所で充電する
	バッテリーの寿命	交換する

## 19 お問い合わせ先

---

### <業務用製品コールセンター>

業務用製品の故障、修理についてのお問い合わせは、ケルヒャーサービスフロントへご連絡ください。

受付時間：月～金 AM9：00～PM5：00  
(祝祭日、当社休日を除く)

TEL：045-777-7410

FAX：045-438-1320

## 20 ユーザー登録・保証

ユーザー登録をお願い致します。ケルヒャー ジャパン株式会社では、十分なアフターサービスを提供するために、当社業務用製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。



### <ユーザー登録いただいたお客様限定>

ご購入日から1年間の保証期間を  
ご購入から2年間に延長いたします。

そのほか、お得なキャンペーンや新製品のご案内をお送りします。ぜひご登録ください。

### <ユーザー登録方法>

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトからご登録ください。

URL : [https://www.kaercher.com/jp/services/support\\_pro/registry.html](https://www.kaercher.com/jp/services/support_pro/registry.html)

- ご購入から30日以内にご登録ください。
- ご登録には製品名とシリアルナンバー（製造番号）が必要です。  
2台以上ご購入いただいた場合も1台ずつご登録ください。

### <保証>

保証規定については、同梱の保証書をご確認ください。

弊社 Web サイトで最新の情報を入手頂き、お問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

ケルヒャー ジャパン株式会社 業務用製品コールセンター

TEL : 045-777-7410

### 登録情報について

お客様にご登録いただいた個人情報は第三者に提供することはありません。

尚、ユーザー登録情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

当社の個人情報保護の取り組みについては

<https://www.kaercher.com/jp/corporate/profile/privacy.html> でご覧いただけます。

## 21 修理

---

修理のご用命は弊社ホームページをご覧ください、  
申し込みフォームからご依頼ください。

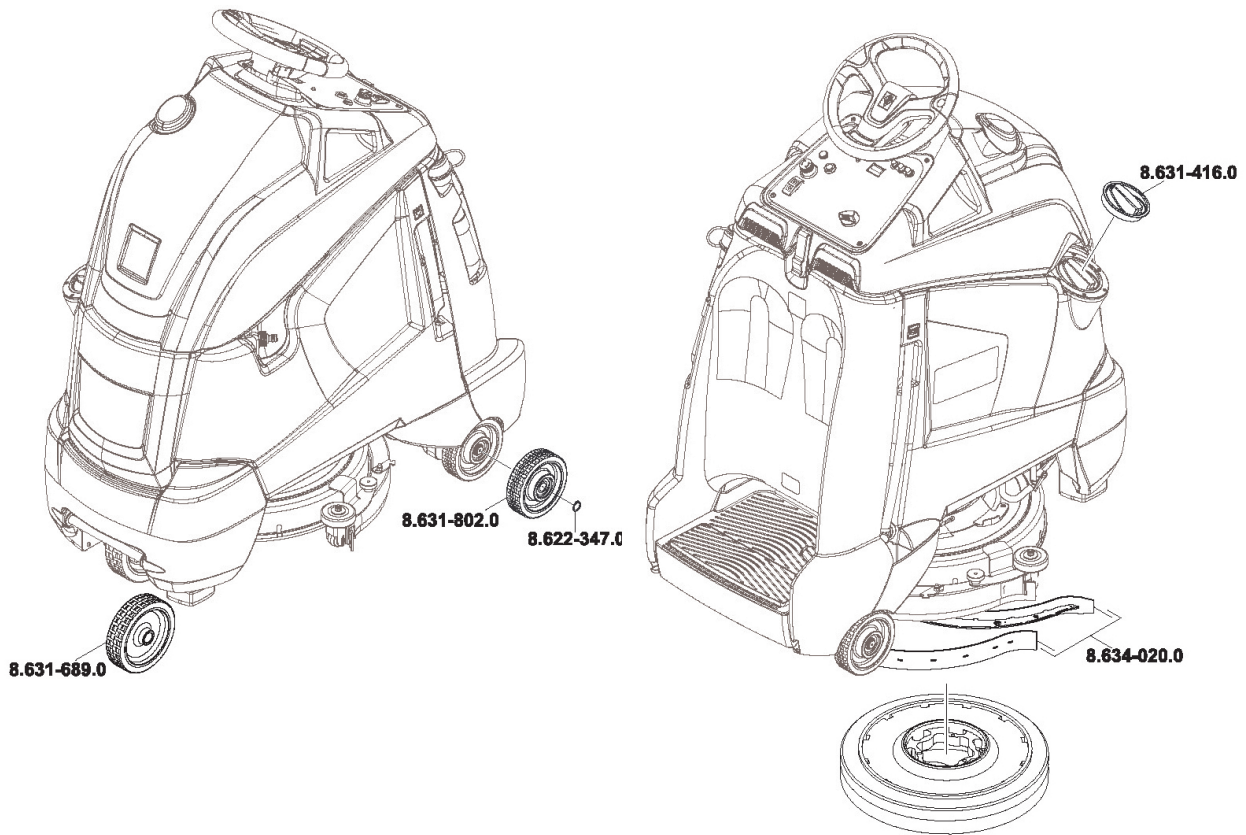
[https://www.kaercher.com/jp/service/support\\_pro/repair\\_menu.html](https://www.kaercher.com/jp/service/support_pro/repair_menu.html)

この取扱説明書の製品は、「中・大型機」になります。  
弊社支店への持ち込み修理と出張修理サービスが対象です。  
※修理費用については予告なしに変更する事があります

お電話での修理のお問い合わせは  
業務用製品コールセンター  
受付時間 9：00～17：00  
月曜日～金曜日（祝日、当社休日を除く）

TEL：045-777-7410

## 22 補修部品



品名	仕様	品番	必要個数
白ブラシ	ナイロン 磨き用	8.600-043.0	1
青ブラシ	ポリエステル	8.600-042.0	1
パッドディスク		8.600-041.0	1
赤パッド	中間	6.369-079.0	1 (5枚入り)
緑パッド	中ハード	6.369-078.0	1 (5枚入り)
黒パッド	ハード	6.369-077.0	1 (5枚入り)
ダイヤモンドパッド	前処理用	6.371-195.0	1 (5枚入り)
ダイヤモンドパッド	紫 仕上げ用	6.371-196.0	1 (5枚入り)
給水コネクター	ワンタッチ本体側	6.465-031.0	1
給水コネクター	15mm ホース側	9.548-302.0	1
スクイジーゴム		8.634-020.0	1
汚水 排水ホース		8.633-470.0	1
吸引ダクト	スクイジー取付用	8.632-391.0	1
吸引ホース	スクイジー接続ホース	8.632-802.0	1